

(報道発表資料)

2025年1月9日

和泊町

西日本電信電話株式会社鹿児島支店

NTTビジネスソリューションズ株式会社

離島における高齢者見守り支援実証実験を開始

～Alexa Smart Properties^{※1}を活用した次世代の地域活性化ソリューション「コミュニケーションプラットフォーム<こみぶら>^{※2}（仮称）^{※3}」を活用し、地域の安心を支援～

和泊町（町長：前 登志朗）とNTTビジネスソリューションズ株式会社（代表取締役社長：北山 泰三 以下、NTTビジネスソリューションズ）、西日本電信電話株式会社鹿児島支店（支店長：瓜生 昌史、以下、NTT西日本）の3社は、「高齢者見守り支援プロジェクト」協定を締結し、2025年1月14日（火）から実証実験を開始いたします。

※1 Alexa Smart Properties について

<https://developer.amazon.com/ja-JP/alexa/alexa-smart-properties>

※2 NTTビジネスソリューションズの「コミュニケーションプラットフォーム<こみぶら>」のサービス詳細は以下 URL をご参照ください。

https://www.nttbizsol.jp/service/community_info_revitalization/

※3 商標登録予定

1. 背景・目的

日本の離島地域では、高齢化が急速に進んでおり、特に一人暮らし高齢者のコミュニケーションや情報伝達が大きな課題となっています。こうした地域において、パーソナル AI アシスタントの Alexa が搭載された Echo Show 8 及び Alexa Smart Properties を活用した次世代の地域活性化ソリューション「コミュニケーションプラットフォーム<こみぶら>」を提供します。

このサービスを通じて、住民の皆さまが安心して快適に過ごせる地域社会の実現をサポートいたします。

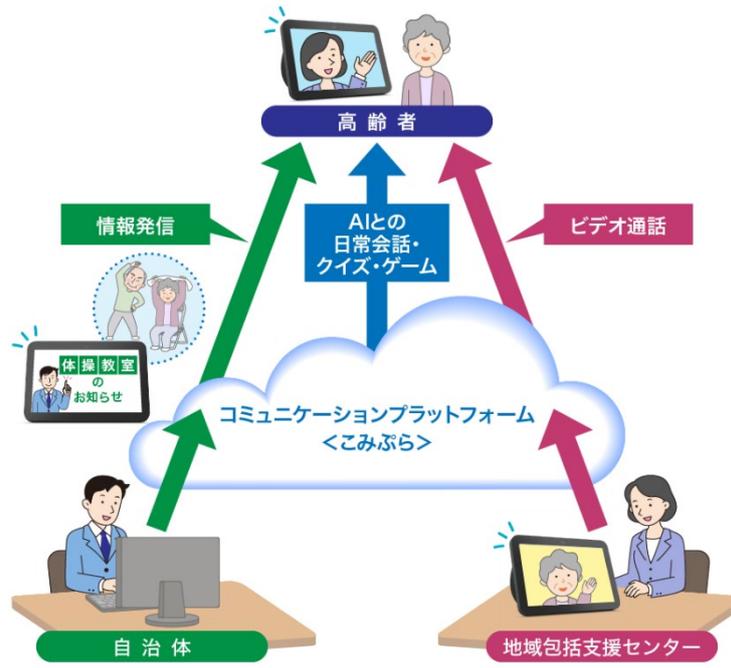
2. 概要

(1) 取り組み内容

和泊町では高齢者世帯を対象とした地域の見守りに加え、Echo Show 8 のビデオ通話を活用すること

で地域内での見守り活動の強化及び効率化をめざします。

また、地域情報をご自宅内の Echo Show 8 を通じて発信することで、開封率の向上と配信の効率化をめざします。



図：「コミュニケーションプラットフォーム<こみぶら>」を活用した実証イメージ

(2) 実証における「コミュニケーションプラットフォーム<こみぶら>」提供内容

①自治体からの地域に関するお知らせ発信

期待する効果：お知らせ配信の効率化と開封率の向上

②地域包括支援センターとのビデオ通話

期待する効果：台風等により外出が困難な際のコミュニケーション手段の確保

③AI との日常会話・クイズ・ゲーム

期待する効果：会話の促進による健康づくり

(3) 実証期間

2025年1月14日(火)～2025年3月7日(金)

(4) 実証エリア

鹿児島県大島郡和泊町

(5) 役割分担

●和泊町

- ・実証フィールドの提供
- ・地域関係者との調整

●NTT ビジネスソリューションズ

- ・「コミュニケーションプラットフォーム<こみぷら>」の提供
- サービスの詳細はこちらをご確認ください：

https://www.nttbizsol.jp/service/community_info_revitalization/

●NTT 西日本鹿児島支店

- ・実証実験の運営サポート

3. 今後の展開

NTT ビジネスソリューションズは、この実証実験の結果をもとに、他の地域にも「コミュニケーションプラットフォーム<こみぷら>」を展開し、より多くの地域で高齢者見守りシステムの普及をめざしていきます。台風や移動距離の問題により対面でのコミュニケーションが困難な方々も快適にご活用いただけるサービスを検討することで、誰もが安心して暮らせる社会の実現に挑戦していきます。

4. 本件に関するお問い合わせ先

NTTビジネスソリューションズ株式会社

バリューデザイン部 ソーシャルイノベーション部門 社会基盤ビジネス担当（宮崎、太田、前川、佐々木、後藤）

Email : vd-cpf-hq@west.ntt.co.jp

※お問い合わせの際は、メールアドレスをお確かめのうえ、お間違いないようお願いいたします。

※ ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。